

## 目標Ⅳ 自立する力の育成

社会や環境の変化に主体的に対応できる自立する力を育成します。

施策 1 キャリア教育の充実

## 施策1 キャリア教育の充実

### 現状（課題）

- ① ビッグデータやAIといった技術革新の進展など、社会の大きな変化が見込まれる現状において、児童生徒は、社会人・職業人として自立し、社会の変化に対応し、更に新たな価値を創造していく力を身に付けることが重要です。  
そのためには、各発達段階に応じた社会的・職業的自立の基礎となる知識や技術を身に付けさせるとともに、一人一人の勤労観や職業観を育成し、自らの生き方を考えさせ、進路を主体的に選択・決定できるようにすることが重要です。児童生徒が職業や勤労及び学校での学習や諸活動に関心を持ち、積極的に関わろうとする意欲をもてるように指導・援助する必要があります。
- ② 中学生が主体的に適切な進路を選択できるよう、全ての教育活動を通じて、組織的・系統的な進路指導を充実させることが必要です。

### 主な取組

#### 1 キャリア教育の推進

- ① 児童生徒が明確な目的意識をもって主体的に自己の進路を選択できる能力を身に付けられるよう、発達段階に応じたキャリア教育を推進します。
- ② 児童生徒が社会人・職業人として自立できるよう、地域や企業と連携・協力し、体系的・系統的なキャリア教育・職業教育を通して、望ましい勤労観・職業観を育成します。

#### 2 中学校での進路指導體制の充実

- ① 生徒が主体的に適切な進路選択を実現できるよう、進路指導・進路相談を充実させます。
- ② 生徒一人一人に適切な進路指導を行うために、組織的に対応する指導體制の充実を図ります。